

～ 人と人、人と沿線をつなぐ“新たなシンボル”に～ 2018年秋、新型車両「3000系」デビュー！



「3000系」外観イメージ

大阪モノレールでは、新型車両「3000系」を新造し、2018年秋から運行を開始します。

「やさしさ・おもてなし」「清潔感・開放感」「楽しさ」「チャレンジ」などをキーワードに、社員がお客さま視点で考えて、誰もが使いやすいユーティリティ性を持たせた設計としています。子どもから大人まで楽しめる「モノレールの魅力」を磨き上げた、これからの大阪モノレールの主力になります。

秋のデビューに向け、試乗会や出発式などで「新たなシンボル」を体験していただきますので、順次お知らせいたします。

なお、今週水曜日から車両の万博車両基地搬入作業を開始いたします。是非取材にお越しく下さい。

(取材は、7月13日(金)をお願いいたします。詳細については、お問い合わせください。)

大阪モノレールでは、安全第一、より快適で利便性の高い公共交通機関をめざし、これからも様々なお客さまサービス施策を実施してまいりますので、よろしくご期待いたします。

《新型車両「3000系」の概要》

1. 特徴等

17年ぶりとなる新型車両は、安全性の向上やバリアフリー機能の充実はもちろん、すべてのお客さまにとって、ワンランク上のサービスを提供する、新たな大阪モノレールの象徴(シンボル)となる車両です。

外観デザインでは、親しみやすい大きな丸みが特徴の先頭車と、編成全長にわたって大きな円弧を描いた斬新なアイデアも取り入れました。

さらに、ゆったり座れる個別シートや、車間扉や荷棚にもガラスパーツを用いた明るく清潔感のあるインテリアに、眺望をより楽しんでいただく為に大型化した開放的な窓を配置しています。

これまでの“大阪モノレールらしさ”を継承しながらも、より快適に、楽しさを感じていただける、本当の「新型モノレール」です。

- ① 通勤電車で最大級！ ゆったり座れる48cm！
- ② キッズスペースはエンターテイメントゾーン！
- ③ 空気清浄器も搭載。もっと快適なやさしさを！
- ④ 乗ることが楽しくなる清潔で開放的な車内空間を！

2. 車両形式 3000系

3. 編成数 4両×1編成

4. 運行路線 大阪モノレール全線

〈本線(大阪空港～門真市)および彩都線(万博記念公園～彩都西)〉

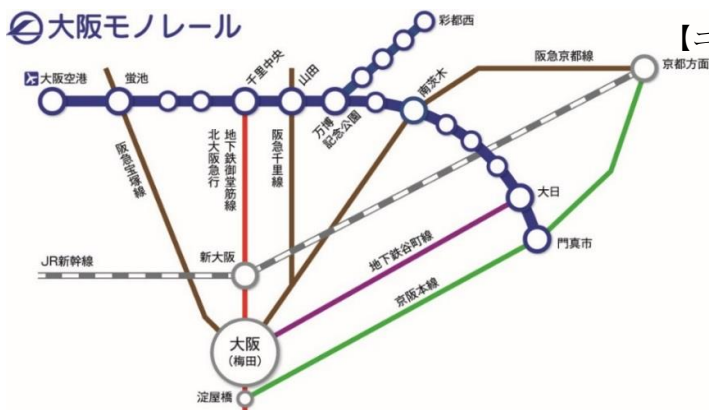
5. 営業運行開始 2018年秋

6. 車両仕様 最大寸法 14,800mm(長さ)×2,980mm(幅)×5,190mm(高さ)

座席数1編成あたり124席

7. 今後の導入予定

2018年度は、この「3000系」4両1編成を追加導入し、2019年度からは開業当時から運行している1000系車両の代替として順次製造を進め、2018年度から2021年度の4年間で合計9編成を導入する予定です。



【ニュースリリース配付先】青灯クラブ、大阪府政記者会

【配信日時】2018年7月9日 14時

【お問い合わせ】

経営戦略室 藤原・下瀬

TEL.06-6170-4826 FAX.06-6875-6302